

▼専門職大学の誘致 (13,692千円)

県の4年制専門職大学設置を支援するとともに、県と共催でプレ事業を開催します。

▼アーティスト・クリエイター移住促進事業 (22,805千円)

(仮称)江原河畔劇場の整備補助など、劇団「青年団」と劇団員の移転・移住を支援します。

多くの子どもで
にぎやかな家庭を持つ若者が増えている

若い夫婦の数が増えている

▼婚活応援プロジェクト「はーとピー」 (9,266千円)

社会福祉協議会で実施していた婚活応援プロジェクト「はーとピー」を市主催で実施するとともに、市に専任の結婚支援員を配置します。

夫婦一組あたりの子どもの数が増えている



▲ハグハグフェスタ豊岡

▼子育てママの活躍機会促進 (535千円)

学校や地区で「赤ちゃん先生」を開催するとともに、子育て女性活動団体にイベントの開催経費を補助します。

地方創生以外の主な事業

▼戦略的政策分野の研究 (8,260千円)

中学生が豊岡の魅力の学習・発信や地域の持続可能性を考えます。また、在住外国人の生活・仕事・抱える問題などを把握し、対応を検討します。

▼契約管理システムの導入 (9,500千円)

契約事務に係るデータを一元管理し、事務の効率化を図ります。入札参加資格登録申請のオンライン対応を行います。

▼地域コミュニティの推進 (164,339千円)

地域コミュニティ組織への財政・人的支援などに加え、組織の状況などを調査・分析し、中間支援機能の研究を行う地域サポーターを新設します。

▼生涯学習サロンの整備 (6,922千円)

2021年4月の新築オープンに向け、既存建物の解体工事などを行います。

▼日本冒険フォーラムの開催 (7,097千円)

全国の冒険者や挑戦者に植村直己さんのチャレンジ精神やエールなどを送る日本冒険フォーラムを明治大学で開催します。

▼オリンピック・パラリンピック推進 (17,944千円)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、ポルトドイツ代表チームの事前合宿や日本代表チームの強化合宿の支援などを行います。

▼城崎ボートセンターの改修 (31,700千円)

艇庫床防塵塗装やトレーニングルームの増設など、設備の更新・改修を行います。

▼風しんの感染拡大防止 (48,686千円)

抗体保有率の低い世代の男性に、全額公費負担で抗体検査・予防接種を実施します。

▼観光の振興 (90,152千円)

「豊岡市大交流ビジョン」に基づき、アクションプランを策定します。新たに、出石地域への立ち寄りバスの台数の増加を図ります。

▼農福連携推進事業 (158千円)

障害者の皆さんの農業分野での活躍を通じた社会参画を促すため、協議会を設立し、農福連携の持続可能な仕組みづくりを検討します。

▼バイオマスタウンの推進 (33,078千円)

ペレット原料を朝来バイオマス発電所に供給するため、北但東部森林組合の施設整備を支援します。

▼コウノトリ未来・国際かいぎの開催 (1,259千円)

2020年の第6回コウノトリ未来・国際かいぎの開催に向け、実行委員会の組織化や企画・広報などの準備を進めます。

▼道路整備・八条線 (17,500千円)

市道八条線(八条小学校校門～国道426号)の道路整備を行うため、用地測量や買収などを行います。

▼土砂災害対策補助 (11,483千円)

土砂災害特別区域にある民間住宅や建築物の移転・改修を推進するため、補助金を交付します。

▼消防設備整備 (245,660千円)

豊岡消防署の救助工作車と資機材搬送車、但東駐在所の高規格救急自動車を更新します。



▲(左から)救助工作車、資機材搬送車、高規格救急自動車(イメージ)

2019年度 主要事業(案)

地方創生の深化

地方創生事業 (主な新規・拡大事業等)

「豊岡に暮らす価値を認め、豊岡で暮らすことに自信と誇りを持って住む人が増えている」状態を実現するため、次の事業を展開します。

**暮らすなら豊岡と考へ、
定住する若者が増えている**

**豊岡の暮らしの「豊かさ」が内外に知られている
(情報発信)**

▼**豊岡エキシビション** (4,000千円)
本市の魅力や取組みなどに共感する「豊岡ファン」の「共感ポイント」=ツボを明らかにします。熱量の高いファンと交流会をします。

▼**まちのサードプレイス**
(3,467千円)

移住者とまちの人たちの出会いを促す拠点の場を創出するとともに、移住相談窓口を設置するため、委託事業者を募集します。



▲サードプレイス (イメージ)

**人々が豊岡の「豊かな暮らし」を楽しんでいる
(高付加価値・成熟化・多様性)**



▼**革製靴・革小物生産
能力育成(13,045千円)**
革製靴や財布等革小物を生産できる人材を育成します。

▼**豊岡靴ブランド育成事業** (3,000千円)
兵庫県靴協同組合が「豊岡靴」ブランドの価値向上のために実施する、旗艦店「KITTE丸の内店」の情報発信機能強化などを支援します。

▼**スマート農業推進事業** (2,347千円)
新たに比較的少額な設備投資で省力化につながるスマート農業技術を導入する農家を支援します。



▲自動草刈機



▲水上ボート



▲アシストスーツ

▼**内発型産業育成 I (チャレンジ応援のしくみ新設)**
(12,361千円)

コワーキングスペース「FLAP TOYOOKA」にビジネスに関する総合相談機能を新設します。

▼**内発型産業育成 II (ステップアップ・創業補助)**
(35,972千円)

成長を目指す企業や、創業に取り組む若者や女性のスタートアップ経費を支援します。

▼**政策アドバイザー設置** (9,266千円)

本市の政策・施策に専門的立場から助言などを行う政策アドバイザーを増員します。

▼**ジェンダーギャップ解消推進** (7,262千円)

ジェンダーギャップ(性別に基づき定められた社会的属性、機会などの格差)を解消するため、シンポジウムや市民意識調査を実施します。

▼**ワークイノベーション
推進** (10,270千円)

職場のジェンダーギャップ解消と、これを切り口にしたまち全体のジェンダーギャップの解消を目指すため、ワークショップや女性従業員のキャリア形成支援などを行います。



▲人事担当者向けワークショップ

▼**コウノトリ野生復帰推進** (13,112千円)



▲バードフェア2018
本市の展示ブース

バードフェア2019(英国)への出展、海外メディアで発信力のあるキーパーソンの豊岡招聘、映画「KOUNOTORI」上映権の買い取り、国立台湾大学農業ミュージアム企画展の共同実施などを行います。

**豊岡で人々が世界と出会っている
(ローカル&グローバル)**

▼(仮称)豊岡国際演劇祭協同開催
(16,101千円)

「演劇のまち・豊岡」のブランドイメージ構築のため、2020年(第1回)本格開催に向け、県などと9月に第0回(仮称)豊岡国際演劇祭を開催します。